

SINCE 1957
創刊
60
周年

「和モダン」に住む
引き算リノベーション
野菜とハーブの「冬の庭」

195
MARCH 2011 [隔月刊]
1600yen
モダンリビング

ML

MODERN LIVING

藤森照信「名作住宅ふたたび」
中村拓志「気分と建築」
谷尻 誠「妄想建築」
深澤直人「±0の日用品」

彦根 明
石井秀樹
山中祐一郎
横田典雄+川村紀子
武井 誠+鍋島千恵
八島正年+八島夕子
大江泰輔
若松 均
駒田剛司+駒田由香
村田基幸+安田綾香
郡 裕美+遠藤敏也
岩間 航

実例全**25**軒

ベテラン建築家に聞く
「聞きにくいこと」

野菜とハーブで
「冬の庭」を楽しむ

中村拓志さんが「読む」
日本の住宅60年

質感コーディネート

はがす、取る、デザインする
引き算リノベーション

「和モダン」に住む

映像にも佇まいにも妥協しないテレビ 美しさを完結させる

どこの家のリビングにも、当たり前にあるテレビ。大きな面積を占めるのに、デザインは二の次という現実——もうそろそろ、変えるべきだと思います。「美しい映像を映し出す美しいテレビ」で、インテリアを完成させてください。

撮影/下村康典 取材・文/福生京子 撮影協力/T邸(設計/Riccardo Tossani Architecture)



外付けUSBハードディスクを接続すれば、長時間録画や裏番組録画も可能。(※2番組の同時録画には対応していません。) LG LX9500series 55inch (W125.6×H80.5×D25.5cm) アームチェアW730×D970×H710・SH380mm ¥362,000 アームチェアに掛けたファー-W1000×D1350mm ¥91,000 オットマンW1340×D1340・H330mm ¥440,000 テーブルW1400×D700×H420mm ¥352,000 サイドテーブルφ350×H560mm ¥150,000 テーブル上のトレイ、グラス、テレビの左にある黒いフラワーベース、コーヒーカップ&ソーサーはすべて参考商品(すべてミニノッティ)

単にスリムなだけじゃない LED液晶テレビの理想型

テレビを含め家電を購入するとき、「人気があるから」という理由で選ぶ人が多いそうです。一方で、そろそろ自分のスタイルで家電を選びたいと望む声が高まっているのも事実。ライフスタイルによって、家での過ごし方はさまざま。テレビを置く場所も見る環境も変わります。充実したスペックは必須だけれど、デザイン的にも、もう妥協はしたくない。そんな高感度な欲求に応えてくれるのが、LG Electronics JapanのLED液晶テレビ「INFINIA」です。画質を追求するとボディが厚くなり消費電力が増える、デザインを優先するとスペックは落とさざるを得ないという、今までのテレビのジレンマを超え、画質、デザイン、エコロジーの最高レベルを目指した末にたどりついた

のが、独自のLEDモジュール方式を採用したFULL LED Slimシステム。高精度で部分制御されたLEDが、まばゆい光から吸い込まれそうな間、激しい動きのひとコマまでリアルに描き出し、徹底的に発光効率を上げることによって低消費電力も実現しました。そして何よりも業界を驚かせたのは、この高画質を映し出しているのが、スタイリッシュな極薄のデザインだという点。55インチの大型サイズでも、ボディの最薄部はわずか2.3cm。フラットなパネルデザインともあいまって、スイッチを切った途端、まるで壁の一部のようにインテリアに溶け込みます。美しい映像を映し出すのがテレビの役割なら、「INFINIA」の仕事は、その美しい映像に没頭する時間と空間そのものをつくり出すこと。テレビという枠を軽々と超越した「LGTV」の登場で、もうテレビ選

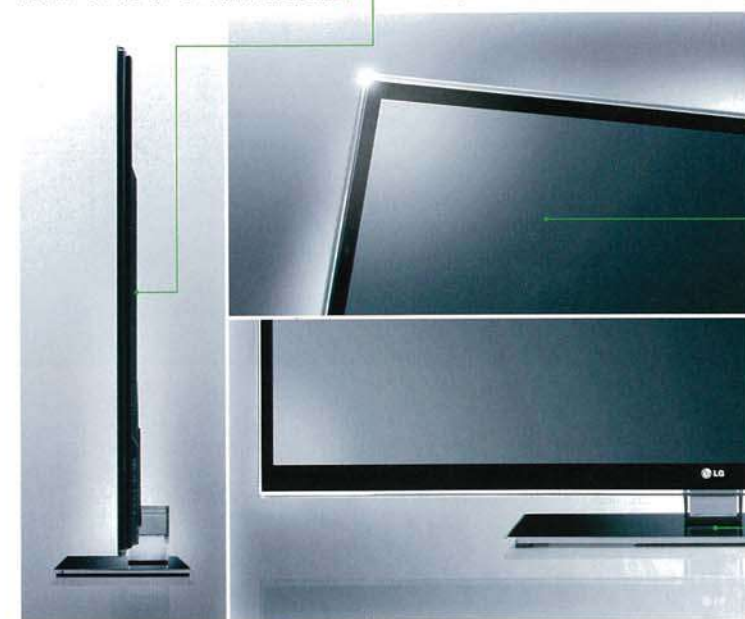
なぜLGTVが美しいのか

フレームは幅1.6cm、厚さは2.3cm

液晶パネルを囲むフレーム幅はわずか1.6cm(外側から内側の黒い部分まで)。スイッチを入れたとき、目の前に広がるのはほぼ映像だけという、今までにない映像体験を実現。

LEDだからできるリアルな3D体験

FULL LED Slim システムがかなえたきめ細かくなめらかな映像は3D鑑賞にも最適。クロストーク(二重像)の発生やチラつきを抑え、明るくキレイのよい3D映像を再現します。



ロゴや電源ライトをOFFできる

鑑賞時にはフレーム下部のブランドロゴや電源インジケータの照明を消すことができる。より映像コンテンツに集中できるように施された、ディテールへの配慮がうれしい。

スタリッシュなガラス製スタンド

主張しすぎないシンプルなスタンド部分には、クリアなガラス素材を採用。どんなインテリアにもすっきりと溶け込む美しい佇まいは、ドイツのデザイン賞も受賞している。

お問い合わせ●LG Electronics Japan キャンペーンサイト <http://lgtv.jp>

モダンリビング編集部
+αのブログ

「ML日誌」
はこちら

mdnlvng.exblog.jp/

個性あふれる
エントリー例は…

うちも地デジになったよ
サトウ

ちょっとおいしいもの
和菓子編
ナナ

うっふん青山ランチ
シミエ姫

コンセント
シモジィ

編集長日記
「もちベジ」
下田

最近のピカイチオーディオ
コウちゃん

快晴ロケ日記!
「岡田邸」
シミエ姫

お正月のお菓子
コウちゃん



編集長日記「贅沢なカ
フェオーレ」/下田

久しぶりにカフェでお茶。
カフェオーレを頼みました。
熱々のコーヒーと、泡立ったミ
ルクが入ったピッチャー2つ。
ミルクとコーヒーを好きな分
量で混ぜ合わせるのですが、
たっぷり3杯分あります。そ
して小さな板チョコが1つ。
カフェオーレなんて、どこでも
飲めます。でも、体裁ではな
く、おいしく飲めるように心を
尽くされたカフェオーレは中々
ないと思います。日々の豊
かさや、贅沢ということを考え
たとき、ふっとこのカフェオー
レが浮かんできました。

p.176-178



中村和基十
出原賢一
レベルアーキテツ

〒140-0014
東京都品川区大井1-
49-12-305

☎03-3776-7393 ☎03-6412-9321
〒232-0071
神奈川県横浜市南区永田北1-6-27
☎045-731-3092 ☎045-731-3010
www.level-architects.com
info@level-architects.com

- 1 なかむら かずき (写真左) / 1973年埼玉県生まれ。日本大学理工学部建築学科卒業。いずはら けんいち (写真右) / 1974年神奈川県生まれ。芝浦工業大学大学院工学研究科建設工学専攻修了。共に、納谷建築設計事務所を経て、2004年現事務所設立。
- 2 木造14軒 / 75万円 鉄骨造3軒 / 90万円 RC造2軒 / 100万円 混構造5軒 / 100万円
- 3 総工事費の10~15%
- 4 総工事費の15%~
- 5 施主の要望を最大限引き出し、よい意味で裏切ること。
- 8 無理難題を気にせずおっしゃってください。必ず解決方法が見つかります。

p.172-173



加藤一成
加藤一成建築設計
事務所

〒010-0003
秋田県秋田市東通3-
11-52-201

☎018-831-4315 ☎018-831-4316
www.issei-design.com
info@issei-design.com

- 1 かとう いっせい / 1959年秋田県生まれ。82年千葉工業大学建築学科卒業。96年加藤一成計画事務所設立、09年現事務所に改称。受賞歴 / 09年優良木造施設中央協議会長賞、秋田市都市景観賞など
- 2 木造40軒 / 58万円 RC造2軒 / 72万円 混構造3軒 / 65万円
- 3 2万円 / m² (床面積) (構造、立地、規模などによる)
- 4 1.5万円~2.5万円 / m² (床面積) (構造、立地、規模などによる)
- 5 寒冷地性能とデザイン、相反する要素ができるだけ高次元でバランスのとれている住宅を目指します。
- 8 10年11月に宮城県仙台市にもオフィスを開設しました。仙台及び近郊の皆様もよろしくお願いたします。

p.182-187



山川幹夫
山川設計

〒163-0803
東京都新宿区西新宿
2-4-1 新宿NSビル3F

☎0120-515-801 ☎03-5321-3005
www.yamakawa-design.co.jp/
segawa@yamakawa-design.co.jp

- 1 やまかわ みきお / 1956年新潟県生まれ。日本大学生産工学部建築工学科卒業。建設会社設計部、建築設計事務所を経て、89年山川設計設立。
- 2 木造65軒 / 65万~75万円 RC造142軒 / 75万~85万円 ほか60軒
- 3 総工事費の12% (設計料10%・監理料2%)
- 5 夢や望み、テイストなど何でもお話しください。イメージを共有することが大切です。数億やご予算を有効に生かし、建築デザイナーならではの視点で建て主と一緒に家づくりに取り組んでいきたいと考えております。
- 6 趣味 / エアバグライダー、ゴルフ、映画鑑賞 好きな本 / 「ELLE DECO」、「FRORIDA DESIGN」など
- 8 どこへ出かけても、わが家に帰りたいと思う美しく快適な家を建てたいものです。まずはショールームへ実例を見にお越しください。

p.174-175



リカルド
トッサーニ
Riccardo Tossani
Architecture

〒153-0042

撮影 / 稲井 勲 東京都目黒区青葉台
3-17-7 Tプラスビル2F
☎03-5457-1032 ☎03-5457-1030
www.tossani.com info@tossani.com

- 1 Riccardo Tossani / 1957年オーストラリア生まれ。ハーバード大学建築都市計画学科大学院修了。主な作品 / 「Ring Chapel」 「Bougainvillea Chapel」。受賞歴 / 97年グッドデザイン賞。
- 3 総工事費の14%以下
- 5 光と空間の祝福、環境とのハーモニー、静穏、居心地のよさ、絶えず素晴らしい新発見をもたらす建築。
- 6 飛行機操縦、読書
- 7 192号
- 8 Architecture should be a profound and meaningful act. 建築は深遠なもので、浅薄なものではありません。

Architect's Profile 195号の 建築家

- 1 プロフィール
- 2 これまでに設計した住宅軒数と現在の坪単価の目安
- 3 設計監理料
- 4 リフォームの設計監理料
- 5 設計、家づくりのポリシー
- 6 趣味ほか自己PR
- 7 過去の小誌掲載号
- 8 最後に読者にひと言メッセージを